

【様式1】

学生支援緊急給付金申請書

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の学生支援緊急給付金を申請します。
私が現在、機構の奨学生である場合は、機構が保有する私の口座情報を学生支援緊急給付金の振込先情報として利用することに同意します。

1. 基本情報

		提出年月日	2020年	月	日
所属する学校名	実践女子大学 ・ 実践女子大学短期大学部 ※○を付ける				
学籍番号		学部・学科			
氏名	カナ（姓）		カナ（名）		
	漢字（姓）		漢字（名）		
生年月日（和暦）	昭和・平成	年	月	日生	携帯番号
機構の奨学生番号 ※機構の奨学生のみ記入ください。				—	
				—	
				—	
		7月採用者で奨学生番号がわからない場合はチェック⇒ <input type="checkbox"/>			
日本学生支援機構（給付奨学金） 該当する区分に○をする。		1. 第Ⅰ区分 2. 第Ⅱ区分 3. 第Ⅲ区分 4. 現在申請中			
日本学生支援機構（貸与奨学金） 該当する区分に○をする。		1. 第1種 2. 第2種 3. 併用 4. 現在申請中			

2. 振込先情報

※日本学生支援機構の奨学生は記入不要です。ただし、支援機構の奨学生であっても機構に登録している口座が解約済であるなどの理由により、学生支援緊急給付金の受取りに支障がある場合は記入してください（支援機構の奨学金の登録口座については、別途、変更の届出が必要です）。

口座名義（カナ氏名） ※通帳記載の口座名義人を記入	
------------------------------	--

（ゆうちょ銀行以外の金融機関）

金融機関名・支店名	銀行 信用金庫 農協	支店 営業所 出張所
金融機関コード	店舗コード	
預金種別 ※いずれかに○	普通預金 ・ 当座預金	
口座番号 ※右詰で記入		

（ゆうちょ銀行）

ゆうちょ銀行	記号				
	番号				

3. 申し送り事項

- ※証明書の提出が困難な理由や多子世帯、ひとり親世帯等であることなど、大学等に申し送りすることを記入してください。なお、こちらに質問などを記載しても返信致しません。
- ※大学等1年生で予定していたアルバイトがなくなった場合等は、そのような事情を記入ください。**(多子世帯とは、子供(18歳未満の者または就学者)が本人を含め3人以上の世帯)**

4. 添付書類 (①～⑦は該当項目のみ提出)

- ※該当する項目の書類のみ提出をしてください。その際「チェック」欄に「○」を記入してください。①～⑦以外に書類がある場合は、添付する書類を「その他」の()内に記載し「チェック」欄に「○」を記入してください。

チェック	書類名
○	【様式1】、【様式2】、【様式3】 ※全員提出
	①本人名義の預貯金通帳の写し ※家庭からの仕送りがわかる箇所 ^の 写し
	②アパート等の賃貸契約書の写しまたは家賃の支払いがわかる根拠書類(自宅外生のみ) ※2020年4月以降で学生の名前が入っているもの。家族の単身赴任と一緒に×
	③新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている受給証明書等 ※提出可能な場合のみ
	④アルバイト先からの給与明細(減額前、減額後) ※2020年1月分～2020年6月分 ※給与明細がない場合は、振込がわかる通帳のコピーや支払証明書で代替
	⑤奨学生証の写し ※申請中で奨学生証が手元がない場合はチェック⇒□
	⑥住民税非課税証明書 ※母子父子家庭でない場合は、父と母両方の「非課税証明書」の提出が必要
	その他 ()

ご記入いただいた情報は、日本学生支援機構の学生支援緊急給付金のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、文部科学省、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

【様式2】

学生支援緊急給付金を受けるための要件に係る誓約書

私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する学生支援緊急給付金に申請するにあたり、次の①～⑥（留学生は①～⑤及び⑦）の申請要件について、満たしている項目を確認しました。また、①～⑤については、別紙の『状況報告書』に必要事項を記載し、誓約書に添付して申告します。

要件チェック項目	チェック欄(レ)	金額(年額)
① 家庭から多額の仕送りを受けていない ※1年生は家庭からの仕送り予定額、2年生以上は2019年度の仕送り年額を記載すること。		万円
② 自宅外で生活している又は自宅で生活しているが家庭から支援を受けていない		
③ 生活費・学費に占めるアルバイト収入の割合が高い。 ※1年生はアルバイトでの収入予定額、2年生以上は2019年度のアルバイト収入額を記載すること		万円
④ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、家庭(両親)の収入減少等により、家庭からの追加的支援が期待できない		
⑤ コロナ感染症の影響でアルバイト収入(雇用調整助成金による休業補償を含む。)が大幅に減少(前月比50%以上)している		
⑥ 既存制度について以下のいずれかを満たす		
1) 高等教育の修学支援新制度(以下「新制度」)の第Ⅰ区分の受給者		
2) 新制度の第Ⅱ又は第Ⅲ区分の受給者であって、第一種奨学金の併給が可能な者にあつては、限度額まで利用している者又は利用を予定している者		
3) 新制度に申し込みをしている者若しくは今後利用を行う者であつて、第一種奨学金の限度額まで利用している者又は利用を予定している者		
4) 新制度の対象外であつて、第一種奨学金の限度額まで利用している者又は利用を予定している者		
5) 要件を満たさないため新制度又は第一種奨学金を利用できないが、民間等を含め申請が可能な支援制度の利用を予定している者		
⑦ 留学生等(日本語学校の生徒を含む、※対象者は申請前に要相談)については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的に困窮していることに加えて、以下の要件を満たすことが必要。 1) 学業成績が優秀な者であること。具体的には、前年度の成績評価係数が、2.30以上であること 2) 1か月の出席率が8割以上であること 3) 仕送りが平均月額90,000円以下であること(入学金・授業料等は含まない。) 4) 在日している扶養者の年収が500万円未満であること		

上記の内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があつた場合は返金することに同意します。

令和 年 月 日

学校名 _____ 学部/研究科名 _____

学籍番号 _____

署名: _____

【様式3】学生支援緊急給付金 状況報告書

学籍番号 _____

氏 名 _____

＜年間収支額について＞

年間支出

学 費：年間(①) 万円
 家 賃：月()万円×12か月=(②) 万円
 生 活 費：月約()万円×12か月=(③) 万円
 合計(自宅外生)：①+②+③=(④) 万円
 合計(自宅生)：①+③+60万=(④) 万円

※①の金額は下表より選択

所属		渋谷	日野
大学	2年生以上	106	112
	1年生	130	136
短大	2年生	104	
	1年生	128	

年間収入

奨 学 金：月()万円×12か月=(⑤) 万円
 アルバイト：月約()万円×12か月=(⑥) 万円
 合 計：⑤+⑥=(⑦) 万円

収支差(家庭からの仕送り)

④-⑦=(⑧) 万円

※⑥の金額を【様式2】誓約書の『③アルバイト収入年額欄』に記入すること

※⑧の金額を【様式2】誓約書の『①家庭からの仕送り年額欄』に記入すること

＜アルバイトについて＞

勤務先名	
勤務先住所	
勤務先電話	
勤務先責任者名	

2020年 1月分 給与()万円 □給与あり □給与なし(理由:)
 2020年 2月分 給与()万円 □給与あり □給与なし(理由:)
 2020年 3月分 給与()万円 □給与あり □給与なし(理由:)
 2020年 4月分 給与()万円 □給与あり □給与なし(理由:)
 2020年 5月分 給与()万円 □給与あり □給与なし(理由:)
 2020年 6月分 給与()万円 □給与あり □給与なし(理由:)

※アルバイトをしていない場合は、【様式1】申請書の『3. 申し送り事項』に予定していたアルバイト情報(勤務時間・時給・収入等)を記入